

令和3年1月25日
河川部水災害予報センター

令和2年12月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

令和2年12月の調査地点における概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODで環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○健康項目で環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○12月の水質事故発生件数は17件でした。

- ・北陸地方整備局管内で報告のあった水質事故は、17件でした。
- ・流出物質別では、油類17件でした。
- ・事故原因別では、取り扱い不注意7件、機器の破損5件、交通事故1件、その他4件でした。
- ・県別では、新潟県8件、福島県2件、富山県3件、長野県1件、石川県1件、岐阜県1件、山形県1件でした。

※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場

問い合わせ先：

国土交通省北陸地方整備局 河川部
水災害予報センター長 長谷川 達也
代表：025-280-8880 直通：025-370-6770 FAX：025-370-6781
北陸技術事務所(水質分析機関)
品質調査課長 原 俊彦
代表：025-231-1281 直通：025-231-8037 FAX：025-231-1283

(別 紙)

北陸地方整備局に報告のあった主な水質事故(概ね100L以上程度)の概要

| 発生年月日 | 水系名 | 河川名 | 原因物質の量 | 事故発生場所 | 事故の概要 |
|------------|------|-------|------------|---------------|--|
| 2020/12/4 | 阿賀野川 | 湯川ー古川 | 灯油・250L | 福島県会津若松市古川町地先 | 会津若松市古川町地先において、自動車販売店より市へホームタンクから灯油タンクに小分けする際、目を離し灯油が流失した旨、通報があった。関係機関で現地確認したところ、古川で若干油膜を確認した。市及び県が発生場所周辺、古川合流点付近に吸着マットを設置して対応した。 |
| 2020/12/22 | 信濃川 | 千曲川 | A重油・約1100L | 長野県飯山市一山地先 | 飯山市一山地先において、砂利採取業者より県に千曲川に油が流れている旨、通報があった。関係機関で確認したところ、付近の工場の重油タンクのトレンチバルブが経年劣化により故障し、かつ防油堤のバルブが開けっぱなしであったことからA重油が流出したものであった。流出した重油の大半は発生源下流の個人宅のたね池に流入していた。原因者がバキュームによりたね池内の重油を回収、東京電力西大滝ダムにおいて油膜を確認、回収、JR東日本信濃川発電所宮中ダムにおいてオイルフェンスを設置し対応した。 |